

令和6年能登半島地震 能登半島 道路の緊急復旧の状況

令和6年1月19日(金) 7時00分時点
国土交通省 道路局

- 1/2から幹線道路の緊急復旧に着手。24時間体制を構築し、海側の国道249号の復旧に向け、(一社)日本建設業連合会により緊急復旧作業を順次実施。
- 沿岸部では被災箇所が多数確認されているため、自衛隊と連携し、内陸側・海側の両方からくしの歯状の緊急復旧も進めており、既に9方向で通路を確保

緊急復旧の進捗率

	1/7 7時	現在
半島内の 主要な幹線道路	約6割 ⇒	約9割
うち国道249号 沿岸部※1	約2割 ⇒	約8割 (迂回路を考慮:約9割)
沿岸部への到達 ※2	6方向 ⇒	9方向

※1: 輪島市門前町～珠洲市役所、※2: 内陸側・海側の両方

孤立地区数の推移

1月5日8時	33地区 (最大3,345人)
1月18日16時	5地区 (26人)

※内閣府防災資料より



凡例

— (青線)	: 国交省対応 (走行可能)	} 一般道
— (茶線)	: 県対応 (走行可能・この他にも作業を実施)	
— (緑線)	: 自衛隊対応 (走行可能)	} 自動車専用道路
— (赤線)	: 自動車専用道路 (走行可能)	
— (黒線)	: 自動車専用道路 (走行不可)	
× (大)	: 被災規模 大	
× (小)	: 被災規模 小～中程度	
× (灰色)	: 完了 (緊急復旧含む)	
● (赤)	: 孤立集落 (内閣府防災資料)	
○ (白)	: 孤立集落 (解消済)	
★ (緑)	: 国復旧業者到達済み箇所	
■ (黄)	: 沿岸部への到達点	